

ブラジルで働く我々の仲間にエールを!



「ブラジル日系画家100年の歩み展」 神戸で開催

ブラジル美術界を代表する44人の日系画家の作品を集め「ブラジル日系画家100年の歩み展」が企画された。

全国4カ所開催の皮切りは、100年前、日本から初めての移民船「笠戸丸」が出港した街・神戸。

7月3日～15日「さんちかホール」で開催された。この企画展実現に尽力された若林和男さんにお聞きした。

—何故、ブラジルへ？

若林 当初、行こうとしていたのはメキシコです。メキシコの巨匠は革命の時、自分が隊長になって戦い、革命を成し遂げました。そして、「美術は人民、大衆のものでなくてはいけない」という考えを持って、美術家に戻り、自らが壁画などの大作を市井のものにしていて、美術家に戻りその姿に憧れがありましたね。一方、当時のブラジルも明るい未来が見え始め、現代アートの舞台でもありました。そこで、鈴木商店のご縁で柳田義一さんのブラジルに住む従兄弟に何度もお願ひしていただきました。「結婚して来るのなら」と、名目上、呼び寄せという形で1961年にブラジルに向かい、永住権を取りました。62年から仕事を始め、翌年には出展した美術展すべてで最高賞をいただくことになりました。タテ社会の義理や派閥で評価するのではなく、「良いものは良い」とするブラジル。あらゆる人にあらゆるチャンスを与えてくれる民主的な気風はあり

がたかったですね。

—今回、記念展を日本で開催するに至った思いをお話ください。

若林 100年前にやって来た移民の子として美術の道を行んだ人、それに刺激されて絵を描き始めて更に道を拓いた人、移民としてそこへ入っていった人、日系二世、三世…、ブラジルにいる日系美術家は様々です。ニューヨークやヨーロッパで活躍する天才的な日本人美術家もいます。しかし彼らは、仕事の間をそこに置いているに過ぎず、顔はいつも日本を向いています。彼らに比べれば、私た



ちのレベルは劣ると認識していますが、日系美術家の多くがブラジルを代表する存在です。このことを是非、日本の皆さんに知って欲しい。そして、ブラジルで働く我々の仲間へのエールになれば嬉しいと思っております。

—今の日本社会、日本人に対しての要望はありますか。

若林 日本は今、アジア、中近東諸国から職場の仲間として外国人を受け入れています。自国との国力の差があり、給料体系が良いという理由で止むに止まらず、家族を残して日本にやっ

て来た彼らを「隣人」として温かく迎えてあげて欲しいと思います。日本で辛い思いをすれば、彼らはこの国に対してマイナスのイメージを持って帰国します。日本にとつても、大きなマイナスになることです。

—美術に関しては？

若林 日本は所得が平均化した民主的な国です。芸術、文化に積極的に接していますが、日本人は教養として身につけようという姿勢です。絵画を目で見ている感じというよりは、頭で見るクセがついてしまっているようです。絵はアトリエを出したとたん一人歩き始めます。描いた人間の説明など必要ありません。見る人には、頭で理屈を組み立てないで、ただ感じたことを受け取ってもらえると、ものを描いている人間としてうれしいですね。アートは自分のメッセージを伝える時代の証言でなくってはならないと思っております。

—神戸への思いをお聞かせください。

若林 私にとって、神戸イコー



ル日本。日本は抽象で、神戸が具象です。神戸が幸せでなければ、日本が幸せではないんです。100年前、笠戸丸が神戸港から出て行き、私も神戸港から移民としてブラジルへ渡りました。そして、神戸空港も開港しました。海と空両方で人や貨物が入り出す元気な街であり、兵庫、そして日本の元気の源になることを願っています。

若林和男

1931年 神戸生まれ

1961年 渡伯

1967年 ブラジルに帰化

サンパウロ国際ビエンナーレ展他、各種の国際展、企画展、29回の個展。ブラジル、中南米、アメリカ、カナダ、ヨーロッパ他、アジアの各国で作品発表





田中まこの神戸が撮っても好き 26



すべての撮影を兵庫県内で撮影

火垂るの墓

—あの名作が実写映画化

今回ご紹介するのは、兵庫県に住む私たちにとって、特別な意味を持つ野坂昭如さんの名作、『火垂るの墓』の実写映画です。ご存じのように、これまでもアニメやテレビドラマが制作されたことはありますが、実写版の映画が作られたのは、初めてのこと。監督は日向寺太郎さん、出演は、清太役に吉武伶朗さん、節子役に畠山彩奈さん、未亡人役に松坂慶子さん、兄妹の母親役に松田聖子さん、ほかです。

物語の舞台は一九四五年前後の神戸と阪神間ですが、もちろん、当時の姿をとどめている場所はほとんどありません。しかし、「原作の舞台である兵庫県内で撮れたら嬉しい」という日向寺監督の思いもあり、すべての撮影を兵庫県内で行うことになりました。

ロケ地は、図にもあるように、加古川市（ニッケ社宅）、西脇市（秋谷池・西脇小学校・民間倉庫）、加西市（神戸大学農学部附属食資源教育研究センター）、加東市（滝野工業団地）、三木市（民家）、姫路市（清瀬元国会議員生家）、南あわじ市（吹上浜）、宝塚市（旧松

本邸）、神戸市（神戸大学武道場・神戸市立旧二葉小学校）など、県内十数カ所。兵庫県内のロケを支援する「ひょうごロケ支援Net」が窓口となり、昨年の九月に撮影が行われました。

また、当時のことを調べるにあたり、「神戸空襲を記録する会」をはじめ、神戸の方々にご協力いただきました。

先日神戸市内で行われた試写会の舞台挨拶で、日向寺監督は「原作の雰囲気を大事にしながら、自分が伝えたいメッセージを映画のラストシーンに込めました」とコメント。ぜひ、そんな監督の思いを、映画を見て感じ取っていただきたいと思います。

田中まこ
大阪府生まれ。少女時代を米国で過ごし、大学卒業後は番組制作、撮影のコーディネーター、DJなどを手がけ、2000年より神戸フィルムオフィス代表に就任。全国フィルムコミッション連絡協議会副会長としても活躍。2008年には国土交通省の「観光カスマ」に選定される。アジアフィルムコミッションネットワークの副会長も務める。

神戸フィルムオフィス
神戸国際観光コンベンション協会内
☎078-303-2021
<http://www.kobefilm.jp>



滝野工業団地 (加東市)



秋谷池・西脇小学校ほか (西脇市)



清瀬元国会議員生家 (姫路市)



民家 (三木市)



神戸大学農学部附属食資源教育研究センター(加西市)



旧松本邸 (宝塚市)

ニッケ社宅 (加古川市)



神戸市立日二葉小学校 (神戸市)



神戸大学武道場 (神戸市)



吹上浜 (南あわじ市)

【兵庫県内の上映予定】

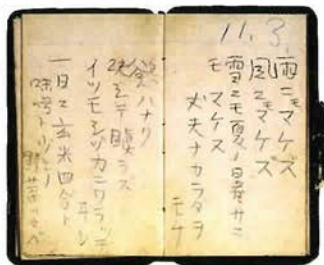
- 8月 2日(土)～ 神戸国際松竹(神戸国際会館11階)
- 8月 2日(土)～ 加古川ワーナー・マイカル・シネマス
- 8月16日(土) 西脇市民会館
- 8月17日(日) 西淡公民館
- 8月31日(日) 淡路市立ひがしうら文化館サンシャインホール
- 9月 7日(日) 洲本市文化体育館
- 9月13日(土)～ 明石東宝

ART

絵で読む 宮沢賢治展 —賢治と絵本原画の世界—

8月27日(水)～9月8日(月)
大丸ミュージアムKOBE

大丸ミュージアムKOBE
(大丸神戸店9階)
10:00～19:30
(20:00閉場)
※最終日は16:30まで
一般 800円
大高生 600円
中学生以下 無料
■問/大丸神戸店
☎078-331-8121



宮沢賢治「雨二モマケズ手帳」
1931年 ©林風舎



安野光雅「注文の多い料理店
(物語の街から村へより)」2001年
©ANNO&ANNO ART MUSEUM

37年の生涯の間に、詩や童話、演劇など多彩な才能を燃焼させた宮沢賢治(1896・1933)。これまで多くの画家が、数々の作品の挿画を手がけ、また賢治の作品に触発されて絵画作品を創作した。本展では、いわさきちひろ、谷内六郎、安野光雅らの原画作品を展示。
また、今回は特別展示として、「雨二モマケズ手帳」をはじめ、賢治直筆の詩や童話の原稿など貴重な資料を展示する。

Museum

神戸市立博物館 第100回特別展 コレクションの精華 つたえたい美と歴史

7月19日(土)～8月31日(日)
神戸市立博物館

昨年開館25年を迎えた神戸市立博物館のコレクションは、考古・歴史資料をはじめ、南蛮屏風などの美術資料、古地図など、特色あるコレクションとして評価されている。

特別展100回を記念し、それら名品の数々を紹介。主な出品資料は、桜ヶ丘銅鐸・銅戈群(国宝)、教科書にも登場したザヴィエル像(重要文化財)、伊能忠敬による伊能地図・西日本図など。



国宝、「桜ヶ丘銅鐸・銅戈群」
弥生時代中期

10:00～17:00
金曜19:00まで開館(入館は各30分前まで)
一般600円 高大生400円
小中生250円 シルバー300円
■問/神戸市立博物館
☎078-391-0035

ART

2008 イタリア・ポローニャ国際絵本原画展

8月23日(土)～9月28日(日)
西宮市大谷記念美術館

イタリア・ポローニャ市で毎年開催されている、世界で唯一の子どもの本専門の国際見本市、ポローニャ児童図書館に併設された絵本原画のコンクール展入選作品で構成。

本年は54ヶ国2598名が応募、日本人20名を含む23ヶ国99名の作家が入選した。伝統的な技法から最新のCGを使ったものまで、様々に表現された原画を通じて、豊かな物語の世界を味わうことができる。



植野幸子「私の大好きなこと」



ヴァレンティーナ・ラヴァーニ
「赤ずきんちゃん」

10:00～17:00 ※金曜19:00まで開館(入館は各30分前まで)
水曜休館
一般800円 高大生600円 小中生400円
■問/西宮市大谷記念美術館(阪神電車「香櫨園」駅南西徒歩6分)
☎0798-33-0164

花組芝居 「怪談 牡丹灯籠」

新神戸オリエンタル劇場
 (新幹線・地下鉄「新神戸」駅すぐ)
 9月20日(土) 13:00 / 18:00開演
 9月21日(日) 14:00開演
 チケット好評発売中!
 S席 5,800円(学割4,800円)
 A席 4,000円※当日は各200円増し
 ■問 / 花組芝居
 ☎03-3709-9430



9月20日(土)21日(日)
新神戸オリエンタル劇場

ご存知、花組芝居が挑むのは、名人三遊亭月朝の、知られざる仇討ちの物語「牡丹灯籠」。

幼い頃に父を殺され、いつか仇を討とう」と心に誓い、武家奉公を始めた孝助。主の飯島平左衛門、その娘お露、後妻のお国…そして次第に明らかになる孝助の過去。本当に討つべきは誰か?

奇妙で、美しく、感動に満ちた『ネオオガバぎ』の世界を、ぜひご覧ください!

市民映画劇場8月例会 「陸に上った軍艦」

8月22日(金)23日(土)
ハーバーホール(神戸市産業振興センター)

95歳の映画監督・新藤兼人が、弱兵の目で見た戦争を証言する、ドキュメンタリー・ドラマ。新藤は32歳で召集され、呉海兵団に二等水兵として入隊。

「多くの戦記読物がある。だが弱兵の記録はない。なぜなら、彼らは穴を掘り、殴られ、雑役に追い回されただけだからだ。そんなみじめな戦記を誰が書くか、思い出たくないのだが、戦争そのものを」。出演は蟹江一平、二本てるみ他、語りは大竹しのぶ。



22日 11:00/13:30/16:00/19:00
 23日 11:00/13:30/16:45/18:40
 一般1,500円(前売り1,300円)
 身障者・シニア・大学生1,100円
 ■問 / 神戸映画サークル協議会
 ☎078-371-8550

神戸映画ワークショップ開講記念上映 「リンダ リンダ リンダ」

8月15日(金)~17日(日)
神戸映画資料館

ブルーハーツの創成期に生まれた女子高生たちが、文化祭であの名曲を完全コピーし輝きを放つバンド・ムービー。出演はペドウナ、前田亜季他。監督をつとめた山下敦弘が、同館で開かれるワークショップに訪れる。

8月18日~26日に行われる「神戸映画ワークショップ」は、監督・製作コース、俳優コースに分かれ、全8回にわたる講座。主任講師は富岡邦彦(映画プロデューサー)、ゲスト講師に映画監督の黒沢清、山下敦弘を迎える(受講料31,500円)。



13:00 / 15:30 / 18:00
 一般1,000円
 ■問 / 神戸映画資料館
 (JR新長田駅から南へ5分
 アスタくづが1番館)
 ☎078-754-8039

Cruise

神戸市民クルーズ
参加者募集●感動の屋久島・種子島
チャータークルーズの旅

日程 11月21日(金)～24日(月祝)3泊4日

料金 133,000円

(ステートルームB6階3名様1室利用の場合)

～344,000円

(スイートルーム10階2名様1室利用の場合)

※上記は市民クルーズ料金、他の割引との併用はできません

※乗船料、食事代、船内イベント料金を含みます

募集 6組(2名様または3名様1組でお申込みのこと)

※応募者多数の場合は抽選

締切 8月25日(月)消印有効

■詳しくはお問い合わせください 神戸市みなと総局振興課 078-322-5670

●びいなすテーマクルーズ神戸～寛ぎと癒しの休日
～美のカリスマ田中宥久子さんの造顔マッサージ
体験・クラシックの夕べ・体にやさしい美食の饗宴～

日程 11月3日(祝)～5日(水)2泊3日

料金 70,550円

(ステートルームC 3名様1室利用の場合)

～96,050円

(ステートルームB8階2名様1室利用の場合)

※上記は市民クルーズ料金、他の割引との併用はできません

※乗船料、食事代、船内イベント料金を含みます

募集 15組(2名様または3名様1組でお申込みのこと)

※応募者多数の場合は抽選

締切 8月25日(月)消印有効

Music

子どものための
サマーコンサート Vol.28月19日(火)
コープこうべ生活文化センター

指揮者・高谷光信の案内で、本物の音楽に触れ、ステキな時間を共有できるコンサート。前回、たくさんの子どもの子どもたちが楽しみ、第2回目が開催決定。

クラシックの名曲はもちろん、童謡、ロシア民謡、ディズニー、ミュージカル……そして指揮者体験やみんなで合唱する、子どものためのコンサートです！ 出演は、高谷公子(ソプラノ)、デニス・ビシュニャ(バス)、尾崎克典(ピアノ)。

14:00開演(13:30開演)
中学生以上 1,500円 小学生 500円■問/コープこうべ生活文化センター
(JR住吉駅下車東へ8分)

☎078-431-5273

Music

マウント六甲
ジャズフェスティバル Vol.59月7日(日)
六甲山カンツリーハウス

六甲山にあるカンツリーハウス内特設会場でおこなわれるジャズフェスティバル。今年は、スペシャルゲストとして、日本を代表するジャズシンガー・中本マリが、ドラマー・上場正俊とタッグを組んでステージを披露。

他、関西ナンバーワンのサルサバンド「SENSACIONAL」、高尾典江ボサノバ・セッション、高砂高校ビッグ・フレンドリー・ジャズオーケストラなどが出演。同時に、手づくりアクセサリーやクラフトの「トリウムマーケット」、屋台コーナーなども登場する。

12:00～16:30(雨天中止)
一般4,500円(前売4,000円)

小人2,300円(前売2,000円)

■問/六甲山カンツリーハウス

(六甲ケーブル山上駅より、

六甲山上循環バス)

☎078-891-0366

※会場までの主要交通機関が乗り降り自由のバス発売中



ジャズライブ&レストラン SONE

8/14(木) 大塚善章トリオ+新井雅代(Vo) 大塚善章(P)中山良一(B)上場正俊(D)
 8/17(日) ロアナ・シーフラ(Vo)+石川武司(P)トリオ 井手厚(B)高野正明(D)
 8/20(水) キャンディ浅田(Vo)+祖田修(P)トリオ 中島教秀(B)石川潤二(D)
 8/21(木) 古谷充(Vo,As)クワルテット 高橋俊男(P)神田芳郎(B)上場正俊(D)
 8/24(日) 宮田アキナ(Vo)+石川武司(P)トリオ 井手厚(B)高野正明(D)
 8/30(土) Shu(Vo)祖田修(P)鷺見和広(B)佐藤英宜(D)
 8/31(日) モダンタイムスビッグバンド&ロアナ・シーフラ(Vo)

■JAZZ LIVE & RESTAURANT SONE 北野坂
 078-221-2055 <http://kobe-sona.com>
 ★ステージ18:50~23:00 計4回
 ★ミュージックチャージ 900円

記載された以外にも、毎晩ライブあり。ホームページでスケジュールをチェックしてください。

クラシックライブハウス ピアジュリアン

8/5(火) 江島有紀子(ヴァイオリン)金子鈴太郎(チェロ)新居由佳梨(p)
 8/10(日) 有馬みどり(ピアノソロ)
 8/11(月) 特別企画 ヴェセルン・パラシュケボフ(ヴァイオリン)コンサート
 8/15(金) 谷本華子(ヴァイオリン)金子鈴太郎(チェロ)藤井快哉(p)
 8/19(火) 田村安紗美(ヴァイオリン)韓史花(p)
 8/27(水) 第80回藤溪優子プロデュースシリーズ/
 奥田なな子(チェロ)鈴木華重子(p)
 8/28(木) 中村一廣(チューバ)曾我香織(ユーフォonium)

■クラシックライブハウス PIA Julien
 三宮駅北側近藤ビル9階(1階マクドナルド)
 078-391-8081 月曜定休 <http://pia-julien.com>
 ★ステージ19:30/21:00(計2回)

記載された以外にも、毎晩ライブあり。ホームページでスケジュールをチェックしてください。

ジャズライブ&広東家庭料理 Left Alone

8/2(土) K5tb Jazz Company五島健史<tb> 河野広明<tb> 幸明男<tb>
 木口良之<tb>大内玲子<p> 森本良平中島要<ds>
 YOKO<vo>
 8/8(金) Chiken Gravy
 2nd Album 発売記念ライブGroove Jazz Night from New York
 8/9(土) 河村孝彦<p>増田真智子<vo> 定延敏尚<sax>砂川雅城
 中島要<ds>
 8/16(土) 原田紀子(vo) 水田欽博(b) 松田忠信(p)塩入基弘(ds)
 8/23(土) 唐口一之<tp>岩佐康彦<p>西川サトシ北岡進<ds>

■Live Jazz & Fine Chinese Cuisine Left Alone
 JR芦屋駅北側徒歩15分 0797-22-0171 <http://www.left-alone.jp>
 ★多くの出会いを重ねて30周年

デュオぎやらりー8月の催し

- 8月7日(木)~8月12日(火)
「原爆と人間」写真展
- 8月14日(木)~8月19日(火)
大和田佳奈展(水彩画)
- 8月21日(木)~8月26日(火)
第15回KRPC写真展「やっぱり好きやねん、関西の鉄道」
- 8月28日(木)~9月2日(火)
ぐるっぺ「ヒロ」第12回写真展

デュオぎやらりーはJR神戸駅南側デュオこうべ内

**FUNKISTライブ
芸法EDITION in 神戸2008**

FUNKIST

国境や人種を越える叫びを独自のサウンドにして響かせ続けるFUNKISTの想いとは?無力な人間なんていない小さな力でもみんなで作ればできる様々な可能性がここでアートと融合する——

ボーカル+ギター×2+ベース+ドラムにパーカッションとフルートが加わる7人編成のバンド「FUNKIST」は、ファンクやレゲエやスパニッシュなど国境を越えたラインの音楽を展開。今年7月にポニーキャニオンよりファーストシングルを発売、メジャーデビューした。

東京、香港、マカオなど日本全国、海外でもライブをこなしてきた彼らがついに神戸に!

8月10日(日) 15:00開演 21:00閉演
 場所 Kobe Liveact Bar 神戸VARIT.
 (JR・阪神・阪急「三宮」より徒歩約5分)
 ☎078-392-6655



塩谷伸介

Shotani Shinsuke

大塚製薬株式会社
神戸支店 神戸営業所
マーケティング・セールス事業部

後輩たちに人生のアシストを
元プロサッカー選手の挑戦は続く

「運が良かっただけです」と謙遜するが、前向きで陽気な魅力溢れるキャラクターが、華やかなキャリアへ導いてきたに違いない。

大学4年の時、大手都銀に内定していたが、知人に勧められ当時のJFL大塚製薬サッカー部（現J2/徳島ヴォルティス）へ。2年後には元ブラジル代表のオスカー監督の熱心な誘いを受け、Jリーグ京都パープルサンガへ。タフな快足サイドバックとして1年目はほぼフル出場。しかし、日本代表選出を期待された2年目に膝の靭帯を断裂。以降、本来の輝きが霞み、地元のガンバ大阪に移籍した後プロ4年でスパイクを脱ぐ。

引退後、再び夢を売る仕事にと教育の道を志し、大手学習塾に就職。実績を重ねたが、大塚製薬時代に親しかった上司から声がかかり転職、営業マンに。「ポカリスエット」や「SOY JOY」などの人気商品を片手に現場で汗を流すだけでなく、神戸ウエディング会議など神戸のまちづくりにも関わる。そして「今でもJリーグの代表と意識して働いています。毎年約100人もの選手が引退する現実の中、僕が社会で頑張れば、それだけ彼らの門戸が広がると信じて」と、Jリーガーのセカンドキャリア支援にも積極的だ。

ラモス瑠偉のパスに左サイドを駆け上がった男には、スタジアムに収まるピッチは狭すぎた。兵庫県という大きなフィールドで、次のゴールを目指す。



中村南月

Nakamura Natsuki

office NATSUKI 代表

確かな経験と豊かな感性が 本物のモデルを舞台を育む

本物のモデルの持つ輝きは一層貴重なものとなってきている。世界中が羨望するパリコレ。その舞台に立つモデルを育成してきた彼女はモデルの本質を鋭く語る。「人として素晴らしい内面を持たないと、モデルとして成功しない」と。

モデルの生命線はウォーキングと立ち方。徹底した指導で基礎を固める。「歩き方を見るとその人の性格までわかります」と中村さん。そして「大切なのは、^ど間。^ど間。そのためにも感受性を高め、内面を磨くこと」と、礼儀や言葉使い、そして「プロ意識」をみっちり植え付ける。半年の基礎レッスンのあとは積極的に現場の空気を吸わせ、実践を通じて育成。モデル経験者ならではの教授方法には定評があり、現在40名もの「モデルの卵」を温めている。

神戸空港でおこなわれたファッションショーなどのディレクターとしても辣腕を振るっている。キャストイングからメークまでトータルで、自らのイメージを形にしていく。「お客様が観やすいように」という発想は、自ら舞台に立った経験あつての発想だ。

夢は世界に通用するモデルを一人でも多く育てること。そして舞台演出でもパリへ、ミラノへ、ニューヨークへ。華麗なステップは、世界の舞台へと続く。

office NATSUKI <http://officenatsuki.com/>



HULA HALAU PUALANI

コットンレース「魔女」オリジナル
丹野最世子の世界

パリ、ロンドンから帰って来たデザイナーの丹野最世子さんが、7月19日に「SUMMER ファッションショー & ハワイアン Hula」をポートピアホテル南館レインボールームで開催。

「女性を可愛らしく見せる楽しい服、飽きなくて長く着用できる、そして生地はすべてヨーロッパで買い付けし、デザインした、魔女オリジナルコレクションです。今年のデザインイメージは、コットンレースを使ったブラウス、ロンドンリパティプリントのフェミニなスカート・ドレス、そしてアンサンブル等、夏を楽しく過ごすためのデザインの数々です」と、丹野先生。

ポートアイランドのスイートなハワイアンにのせて、パティの最初はファッションシ





HULA HALAU PUALANI

PUALANI SAYOKO

2-12-401 SIROYAMA NISINOMIYA CITY

0798-73-5345 丹野最世子

ヨ。お客さまにこの日のために創られた、小花柄のコットンドレスを明るく楽しく紹介。お食事は、フレンチのとびきりおいしいランチ。渡辺総料理長のハートあふれるメニューだった。その後、再びお客さまがハワイアンフラを、フラ・ファッシュョンで、13チームがカラフルに踊る姿は、若々しい！トリは、プアラニ最世子が、Hulaとファッシュョンで魅力的な世界を繰り広げた。

ベルリン・フライン・ガルテンと ベルリン・フィル・ピクニック・コンサート

〔文〕 鈴木正幸

（神戸大学名誉教授・近天姫路大学教授）

〔写真〕 木田智子



今年の六月の旅は変則的なものとなった。

いつもの仲間は六泊八日、鈴木は前後三泊延長の十二泊であった。鈴木最初の三泊は、カールスルーエ近郊の、フライン・ガルテンの見学と取材。後の三泊は、ウイーンから列車で三時間、フンデルトヴァッサーのリゾート温泉のホテルに泊まることであった。

奇才・フンデルトヴァッサーの曲線の建物に、自分の身体を置いてみて感じる所が多かった。自然界には直線はないという彼の主張に、妙に納得した。これは次の機会にくわしく報告したい。

フライン・ガルテンとは「小さな庭」のことである。三戸当たり二百〜二百五十平米の土地を安く借り受け、そこで、花、果樹、野菜を作って楽しむというものだ。

ドイツの都市化が進む中で、子どもたちの遊び場がなくなっていく状況を見て、医師・シュレーパーが

「子どもたちに、太陽と水と土を」との提唱のもとに、フライン・ガルテン運動を開始した。

二戸建て・土地付き、ではなく、平時には集合高層ビルに住み、近くにもフライン・ガルテンで、仕事が終わってからとか、週末にゆつくりとくつろぐというものである。神戸の大震災のとき、この制度があったらと強く思い、日本版フライン・ガルテン運動を提唱している。

ベルリンフィルのピクニックコンサートは、鈴木が昨年きいてみて大いに感激。今年は仲間とそれを分かち合えた。和服姿を用意したが、当日、雨もようで寒かったので止めにした。しかしプラハのオペラ（チブツ）で決行でき、予想以上の反応があつて面白かった。

ホワイトアスパラはこのシーズンだけのものである。日本では味わえないものだ。念願の、ゆがいただけのアスパラが堪能できたのが最高に幸せだった。



和装でベルリンフィルのコンサートへ



この時期だけのホワイト・アスパラ



フライン・ガルテン



長谷川穂積さんの
 祝賀会で ★ラジオ関西★風さやか 特番

愛と夢・永遠の 9周年 タカラジェンヌ



★「ラジオ関西・風さやか愛と夢・永遠のタカラジェンヌ」が、おかげさまで9周年を迎え、7月13日に特番放送を「七色の男」をテーマにお送りしました。

1999年7月4日、元タカラジェンヌをゲストに迎えてのトク番組としてスタート。毎週日曜日の夜10時半から11時までの30分、年に2回の1時間特番放送があり、企画、構成、演出、出演のオリジナル番組。熊本出身なので、ときどき肥後のナマリがあり…男役あり、甘えた声の女優あり。7月生まれのラジオから「七色の男」。9周年おめでとう！

★7月8日は、世界バンナム級チャンピオン長谷川穂積さんの祝賀会が、クラウンプラザ神戸で開かれ、お招きを受けた風さやかは、花束贈呈を。アカペラで「川の流れるように」を歌い、お祝い、そしてV7に向けて！

★今年も恒例のボーリング大会を、六甲ボウルで10月5日に開催いたします。

元タカラジェンヌのトップスター、女優として大活躍の加茂さくらさんは、七色のご縁。なぜなら不思議、風さやかとお誕生日が同じ、7月16日なのです。

塚口でラウンジ路を開いてい

加茂さくら・すみれさん姉妹と 七色のご縁

塚口にある
すみれさんの
ラウンジ“路”で



上級生？
中級生？
下級生？



KOBE PR SONG (財)神戸観光コンベンション協会後援

I Love ♥ KOBE/あなたと神戸 好評発売中!

◆お求め・お問い合わせは

▲ゆうせん放送に登場中!
UGAカラオケに初登場!

OFFICE *Sayaka* 078-331-3820

もう一度 ♥ 神戸の街で…デュエット曲 さやか&Ken

7月16日新曲CD発売

元タカラジェンヌの皆様を
ゲストに招いてのトーク番組

風さやか 愛と夢 ♥ 永遠のタカラジェンヌ

毎週日曜 PM10:30~PM11:00 ラジオ関西 558にて好評ON-AIR

★0才から100才までの愛と夢カルチャークラブ開講

- ★2008年生田神社夏祭り
8月3日(日)~5日(火)
神社境内の野外舞台に毎夜出演
- ★8月11日(月)風さやか「夏のサマーフ
ェスティバル」
クラウンプラザ神戸・ボールルーム6500円
- ★8月18日(月)京都南座
働く少年を守る会/雪代敬子共演
- ★8月26日(火)兵庫県立芸術センター
日本創作舞踊協会
- ★10月5日(日)六甲ポウル
ポリング大会

る、元タカラジェンヌで妹の加茂す
みれさんのお店を訪ねて、さく
ら・すみれのご二人に、織り姫と
彦星のように再会。すみれさん
は、大谷茂子プロボウラー。ポウリ
ング大会は、加茂すみれさんと中
平幸男プロを迎えて、今年も盛
大に。正調「すみれの花咲く頃」
を、さくらさんが華やかに歌い、ポ
ウリング大会に花をそえます。